



## 新年のごあいさつ

三重県 生活・文化部

部長 山口 和夫

新年明けましておめでとうございます。NPO法人三重県防犯設備協会の皆様には、健やかなる新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

またこのたびは、県が進めております「住宅防犯設備普及地域人材育成事業」を受託いただき、その推進を図られておられることにつきまして厚くお礼申し上げます。

さて、昨年中の刑法犯の発生状況につきましては、空き巣や部品ねらいが増加し悪質な振り込め詐欺が続発するなど厳しい状況となりました。中でも空き巣をはじめとする侵入犯罪は、居直り強盗などの凶悪な犯罪に発展する可能性があり、県民が最も身近に不安を感じる犯罪でありますことから、今回、犯罪の防止に配慮した住宅の構造、設備等に精通した専門的な人材の育成を目的とした「住宅防犯設備普及地域人材育成事業」を計画させていただきました。

貴協会からご提案いただきました事業計画では、OJTやOFFJTを組み合わせた専門的な研修を行い、最終的に防犯設備士の資格取得を目指していただくとお聞きしておりますが、短期間で中身の濃いプログラムを集中的に実施していただくこととなりますので、引き続き皆様一致協力のもと、事業の効果的な推進を図っていただきますようお願いいたします。

安全で安心な地域社会を実現するためには、警察はもとより、貴協会や関係機関、事業者などが手を携えて取り組んでいくことが何よりも大切であると考えております。

皆様には、本来のお仕事であります優良防犯機器、防犯システム機器等の防犯設備の普及促進などを通じまして、真に安全で安心な地域社会の形成にご尽力くださいますようお願いし、簡単ではありますが私の新年のごあいさつとさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法  
三重県防犯設備協  
会

<http://www.miebouhan.com/>

## ■ ご挨拶

NPO法人 三重県防犯設備協会  
理事長 松吉 善弘

### 瑞 祥 新 春

新年明けましておめでとうございます。

平成二十三年も、新たな決意でスタートされたことと存じます。

私どもNPO法人 三重県防犯設備協会も、関係各位のお力添えをいただき、今年五周年を迎えさせていただくこととなります。

現在は三重県生活・文化部様より受託させていただきました、「住宅防犯設備普及地域人材育成事業」に理事一同全力で取り組んでおります。

この事業は、社団法人日本防犯設備協会においても、全国初の試みであり各地の防犯設備（士）協会から大きな関心を集めています。

この事業を通して新たに十五名の「防犯設備士」を養成し、地域社会の安全と県民の安心に資するため、その知識と技能を活かしていただきたいと心から願っています。

幸いにして、今回応募していただいた方々は「防犯設備士」の使命を十分に自覚し、『安全で安心な三重のまちづくり』に少しでもお役に立ちたいと、熱心に研修に励んでおります。

私どもは「防犯設備士」および「総合防犯設備士」の認知度を向上させ、その経験と知識や技能を社会に還元していく努力と、県民から信頼されるさまざまな活動を行ってまいります。

関係機関や会員各位のさらなるお力添えとご指導をいただきながら、次の目標に向かって力強く前進してまいりたいと存じます。

本年も、NPO法人三重県防犯設備協会をよろしくお願い申し上げます。

## ■ 協会の活動内容

### 1. 三重県からの「住宅防犯設備普及地域人材育成事業」を受託・スタート



決意表明を受ける金川室長



松尾警部の訓示



開所式で挨拶する松吉理事長

失業者に対する緊急雇用の一環として三重県が実施する平成22年度「住宅防犯設備普及地域人材育成事業」の企画コンペに応募し、10月15日市内栄町庁舎で行われたプレゼンテーションの結果、当協会が受託いたしました。

平成22年は刑法犯認知件数は低下しているものの空き巣の件数は、昨年比21%の増加となっており、このたび受託した事業は、三重県の「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」で規定されている犯罪の防止に配慮した住宅の普及に資する人材を育成することが目的の事業です。

12月1日、15名の研修生、三防設理事全員が集合し三重県から生活・文化部 交通安全消費生活室 金川室長、北川主幹をお迎えして開所式が行われました。

また、翌日は三重県警察本部 生活安全部生活安全企画課 松尾警部から訓示をいただきました。

この事業の実施期間は平成22年12月1日から23年2月末日まで行われ最終目的として（社）日本防犯設備協会が実施する「防犯設備士資格試験」に全員合格することです。

研修計画では、講義のみでなく下記の研修種別を実施し、防犯事業に携わる者として必要な対人マナー、倫理、パソコン操作などの周辺知識、技能の習得を目指します。

<研修種別>

1. 現場研修（住宅団地、戸建住宅、アパート、マンション、駐車場等の防犯環境調査、防犯診断）
2. 関連団体交流（地域防犯協会、自主防犯活動団体、パトロールの会その他）



3. 諸官庁、関係機関、企業講師の講義（警察、日防設、防犯機器メーカーなど）
4. 企業での実習、見学（機器の組立工程見学、組立実習など）
5. 防犯設備施工実習（ボードでの施工、調整実習）
6. 関連知識、技能習得（対人マナー、倫理、パソコン操作など）
7. 防犯設備士資格取得研修（テキスト、模擬テスト）



研修室での講義

それぞれの研修は各理事が担当するほか日防設、自主防リーダー、機器メーカーなど外部講師のご協力を得て実施いたします。

スタートして1か月余りとなりますが研修生全員、防犯設備士資格取得を目指して頑張っております。取得後は、本人の希望により三防設への個人会員として入会、地域の安全安心なまちづくりへ貢献するとともに資格を生かした就職活動への取り組みが期待されます。

（事務局 加藤記）

## 2. 伊勢祭りで地域安全展に出展



伊勢祭りでの安全展

平成22年9月26日伊勢まつりの「伊勢度会生活安全協会」ブースにて、防犯設備協会のPRを行ないました。

これは例年、伊勢度会生活安全協会様より当協会に出展要請があり今回は、前岨副理事長と宮嶋が参加いたしました。

携帯電話がカギ代わりになるスタンド見本や、CPの補助錠の紹介、侵入盗がガラスを割り実際被害に遭いながら、2ロックで侵入を阻止した防犯ペアガラスのサッシ展示も行ないました。ブースはたくさんの方が足を止めて興味深そうにご覧になっていました。

他にも、伊勢地区会員の尾上電気様にもセンサーや、ドアホンなどの見本を出展いただき盛んに防犯設備の最前線をアピール出来ました。今後も、地域に根ざした地道な活動を行いながら、防犯意識高揚につながるよう努力していきたいと思っております。

（宮嶋理事記）

## 3. いなべ市民感謝祭で防犯展示



防犯機器展示コーナー

平成22年10月17日いなべ警察署と員弁地区生活安全協会からの要請により、いなべ市主催の「市民感謝祭」で防犯展示および防犯相談などを実施しました。

会場のいなべ市中央公民館・大安スポーツ公園に訪れた多くの市民の方々に対して警察や生活安全協会の方々と共に侵入犯罪の防止を呼びかけ、防犯機器や防犯建物部品の展示説明と防犯相談および防犯対策に役立つ各種資料の配布などを行ないました。

この日は2名の三防設会員の方々にも参加していただきました。

（前岨副理事長記）

## 4. 暴力追放三重県民大会会場で防犯機器を展示説明



面格子の安全性について説明する藤村理事

平成22年10月8日13時から県総合文化センターにおいて、三重県防犯協会連合会、暴力追放県民センターの主催、三重県、三重県警察本部他の後援、三重県防犯設備協会 他43団体の共催で地域安全・暴力追放三重県民大会が開催されました。

協会からは松吉理事長外3名の理事が出席し会場ロビーで防犯機器と錠前パネルの展示を行い来場者からの防犯相談に対応しました。

（事務局 加藤記）

## 5. 名張市生活委員会 防犯部会メンバーが美和ロックの工場を視察

平成22年10月29日名張市生活委員会防犯部会の皆様が美和ロック様の工場を見学されました。これは、当協会宛に名張市より研修の依頼があり、協会で防犯講座を行い、そのあと賛助会員会社の美和ロック様の玉城工場を見学させていただいたものです。工場では、工場紹介のDVDを視聴し、レバーハンドル工場・プッシュプル玄関錠・電気錠などの一環生産工場を見学されました。金型関係もほぼ100%自作している事に参加者は大変驚かれていました。また、美和ロック様で実際にCP錠を見せてもらい、手にとっていろいろな攻撃に対する対策の説明を受けました。5分の攻撃に耐える事の重要性も勉強でき、名張市の皆様から「いろいろな体験が出来て大変勉強になった」とお言葉を頂きました。

(松吉理事長記)

## 7. 防犯優良マンションの事業化に向けて合同勉強会を開催

平成22年10月15日かねてより、当協会の重点事業として取組んでまいりました防犯優良マンション認定制度の事業化に向けての合同勉強会が三重県建設技術センターにて開催されました。三重県、三重県警察本部の主管部署の方々にご出席いただき三重県建設技術センターの主催で実施されました。

当協会からは、松吉理事長ほか2名が参加、日本防犯設備協会理事、大阪府防犯設備士協会理事長の平野様を講師に約2時間にわたり防犯優良マンション認定制度の内容と全国、とりわけもっとも普及している大阪の実情について詳細に説明いただきました。

防犯優良マンション認定制度は、国土交通省、警察庁とBL、日防設など関係団体で検討を重ね、平成18年に警察庁から基準が公布され、現在全国で19の都道府県で実施されております。

近県ではすでに愛知、岐阜、静岡で実施され三重県でも「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例」にもとづく指針に示された、安全な住宅の普及手段として早急な実施が望まれます。

今後、県、県警のご指導のもと三重県建設技術センターと連携して三重県の基準づくりなど具体的に推進を図ってまいります。

(事務局 加藤記)

## 8. いなべ市生活安全推進協議会で防犯講演



いなべ市役所での防犯講演

平成22年12月24日 第2回・いなべ市生活安全協議会が開催され、当協会理事長が防犯講演を行ないました。

会場のいなべ市役所に、市内各自治会、消防団、PTA、生活安全協会と市役所、いなべ警察署から協議会委員が多数参加されました。会長挨拶のあと、いなべ警察署生活安全課長から犯罪情勢についてお話があり、続いて当協会理事長による講演「防犯機会論」が行なわれ、活発な意見交換や当協会への質問などが交わされ、特に当協会には自治会からの防犯診断や防犯講話について質問や要望をいただきました。師走の24日に行なわれた協議会は当協会が参加する会議としては平成22年を締めくくる会議となりました。

(前岨副理事長記)

### ■ 今後の活動計画

1. 防犯優良マンション認定制度事業化推進
2. 学童の安全対策に関する調査・研究
3. 県・県警と連携した防犯講習会開催
4. 全国地域安全運動への協賛
5. 防犯優良駐車場の事業化推進

### ■ 関連行事・イベント、その他

#### 1. 日防設特別セミナーを聴講

平成22年9月3日東京浜離宮建設プラザで(社)日本防犯設備協会が開催した第10回特別セミナーへ



松吉理事長と事務局加藤が出席いたしました。講演内容は安全・安心なまちづくりをめざしてをテーマに防犯において心理学ができること（日大 山田教授）、安全・安心な魅力あるまちづくりの実現を目指して（市川市防犯担当 山本マネージャー、LED防犯灯の現状（日防設 防犯照明委員会 乗木副委員長）の3つの講演を聴講いたしました。

（事務局 加藤記）

## 2. 三重防犯キャンパスに参加



防犯キャンパスでの受付風景

平成22年9月14日 津市のアストホールにて「三重県防犯キャンパス」が開催され、理事長以下7名で参加いたしました。

これは、幅広い世代の県民一人ひとりが犯罪被害者の実情を知り、防犯意識を向上させるため、県内の4大学の学生有志で結成された実行委員会、津市、三重県、三重県警察と共同により開催されました。今回は、盗難防止策として「日本防犯設備協会 富田先生」の講義があり、参加者の皆さんも良くわかる説明とユーモアあふれるお話に聞き入っていました。

参加して、「ちょっとした油断や自分だけは大丈夫とっていてはいけない」ことを再確認し、三重県防犯設備協会で行える事を一つひとつ実行していかなければ成らないと強く感じました。

（宮嶋理事記）

## 3. 第5回都道府県防犯設備士(業)協会全国大会



本会議の様



発表する前嶋副理事長

平成22年11月19日 千葉市において都道府県防犯設備士(業)協会全国大会が開催され、当協会からは副理事長と事務局長が出席しました。

本会議では日防設の服部専務理事の開会挨拶に続き警察庁と千葉県警察本部より来賓のご挨拶がありました。

議事では報告事項と関連質疑があり、出席者から多くの質問と意見が出され、これに対し活発な議論が行なわれました。

主な内容は、

1. 地域協会設立状況と防犯設備士数について
2. 地域協会へのアンケート調査結果報告
3. 役割分担に基づく日防設の実施事項（17項目）の実施状況報告
4. 防犯設備士資格更新制度（案）について
5. 防犯設備士受験促進制度について
6. BSS委員会の設置と活動状況について

これらについて積極的な意見交換等が行なわれ、加藤事務局長からは防犯優良マンション認定制度についての取り組み状況の報告と、制度の国民に対する認知度の向上策および統一認定基準の改定を早急に実施いただくとともにマスコミ報道を積極的に行なっていただくよう日防設に要請をしました。また、地域協会から代表3協会の活動報告があり、当協会副理事長から三防設の活動状況について発表を行ないました。

本会議に続き日防設の富田特別講師から、「地域社会に根付いた防犯対策」の講演もあり、次回（平成23年）の開催地を兵庫県とすることが承認され閉会となりました。

（前嶋副理事長記）

## 商品紹介・一口メモ

(三防設通信発送時 カatalog、チラシを同封しております)

- ・美和ロック (株)



FKLVF外観



### <新商品紹介>

FKLVFシリーズの新商品発売

■ CP認定錠です。

■ 2006年に新たに加わった電気錠システムのCP認定基準に合格したCP錠です。  
FeliCaならではの機能を生かした便利機能に加えて、高い防犯性能を併せ持つ製品です。

- ・パナソニック電工 (株)



### <商品紹介>

小電力型ワイヤレスセキュリティシステム 『かんたんマモリエ』

【品番】ECD5101 (受信機本体) + センサー・付属品他

■ ご自宅に「かんたん操作」「しっかり防犯」

- ・セキュリティをもっと『身近』に
- ・『しっかり』『かんたん』『コンパクト』にあなたのお宅をまもります

【特徴】①ワイヤレスタイプだから、配線工事が不要、簡単取り付け

②操作がかんたん (ワンプッシュで警戒セット・解除)

③連動センサーのバリエーションが豊富

④外出先への通報もできる (メール・電話へお知らせ)

⑤本格防犯なのに低価格 (配線工事費も不要)

## 会員紹介

- ・会員動向

新入会員

なし

退会

なし

- ・会員プロフィール紹介

宮嶋 浩一 NPO法人 三重県防犯設備協会 理事



住所 三重県度会郡玉城町山神1028番地1

勤務先 美和ロック株式会社 玉城工場

電話 0570-01-3069 (代)

E-mail kmiyajima@miwa-lock.co.jp

HP <http://www.miwa-lock.co.jp>

趣味 風景写真 / 伊勢神宮の散策

コメント

「安全・安心なまちづくり」の要である最先端のCP製品・セキュリティ製品の良さを広く知っていただけるように、また防犯設備協会の活動を通して皆様のお役に立てるよう願っています。よろしくお願ひ致します。  
(顔晴る=顔晴れやかに取り組むことです)

## 事務局からのご連絡

- ・事務局では現在運用が不十分なホームページの活性化をはかりたいと準備中です。今後とも会員の皆様への情報提供に努力して参ります。
- ・次回発行予定 三防設通信は第8号を平成23年8月にお届けの予定です。
- ・三防設のホームページアドレスは <http://www.miehouhan.com/> で、日防設はじめ全国の防犯設備士 (業) 協会ともリンクが張られておりますのでご利用ください。
- ・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。  
メール/ [info@miehouhan.com](mailto:info@miehouhan.com) または下記のFAXにて事務局加藤宛送付いただくようお願い致します。

編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0112 三重県津市一身田中野93-1 (三重電業内)  
TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586